

セミの抜け殻を探せ! 2023年

みんなで温暖化ウオッチ

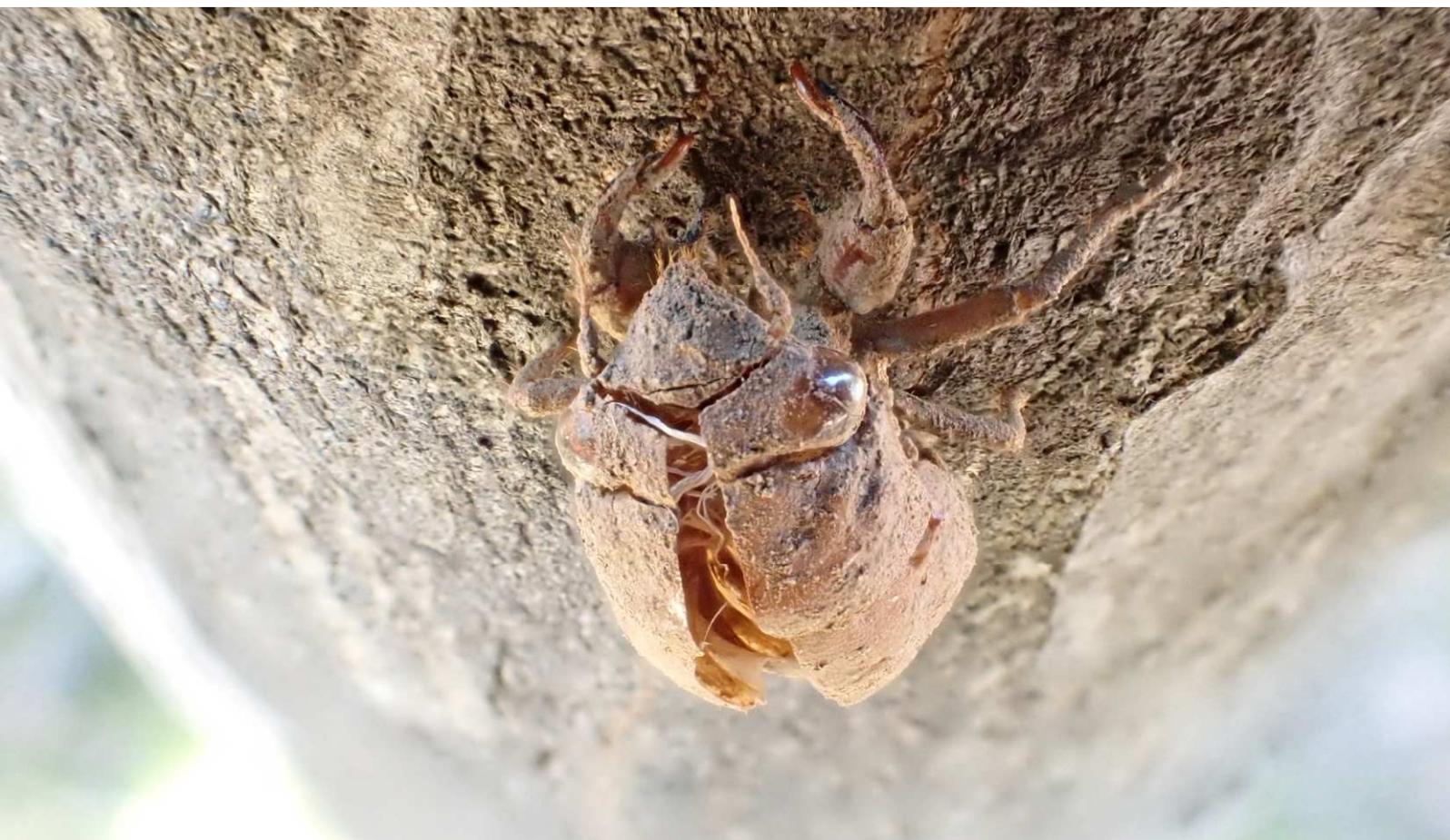


目的

毎年同じ時期に同じ場所でセミのぬけがら探し
セミのぬけがらの種類や数を調べ、温暖化など自然の
変化との関係について考える



自然ふれあい講座



- 会場・実施年

- 県内6会場(長野市・大町市・上田市・松本市・伊那市・飯田市)
 - 長野市、上田市、飯田市は2012年から実施
 - 大町市、松本市、伊那市は2013年から実施

- 実施時期・方法

- 毎年1回、7月下旬～8月上旬
- みんなでセミのぬけがらを集め、その場で分類の仕方を覚え
分類・集計

- みんなで考えよう

- 今年の結果は?
 - これまでの結果との比較
 - 他の会場との比較

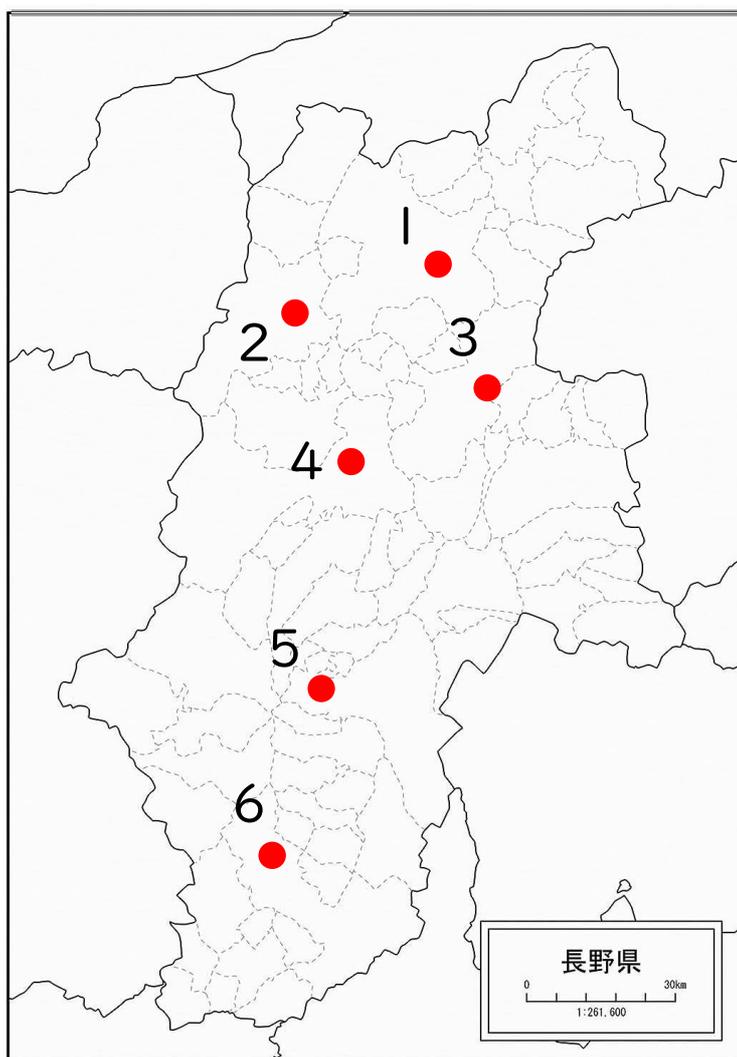
- 今度は自分でやってみよう

- みんなの家のまわりはどうかな?
- 結果をみんなと共有しよう!
- セミポチ

今年の開催日と会場

- 8月1日(火) 大町市・市立大町山岳博物館
- 8月2日(水) 飯田市・かざこし子どもの森公園
- 8月3日(木) 伊那市・鳩吹公園
- 8月4日(金) 松本市・アルプス公園
- 8月5日(土) 上田市・市民の森公園
- 8月6日(日) 長野市・川中島古戦場史跡公園

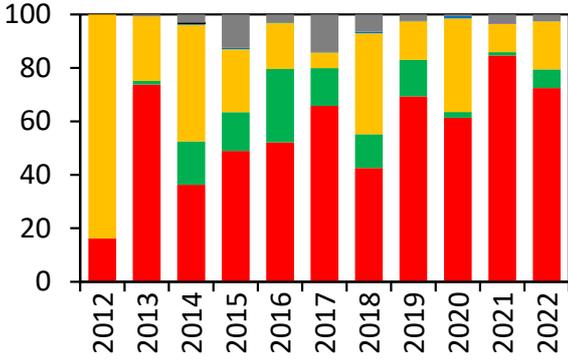
会場の位置



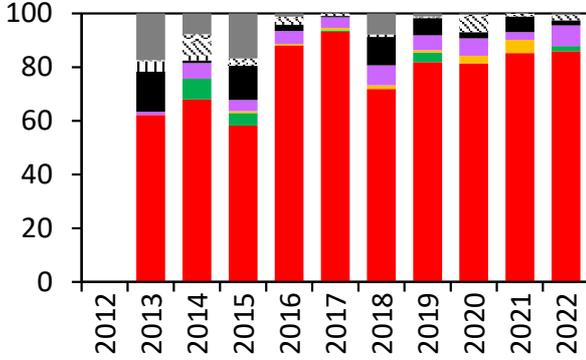
1. 長野市 川中島古戦場史跡公園
(標高約350 m)
2. 大町市 市立大町山岳博物館
(標高約780 m)
3. 上田市 市民の森公園
(標高約910m) (2022年から)
(2021年までは染屋の森(標高約500m)で実施)
4. 松本市 アルプス公園
(標高約760m)
5. 伊那市 鳩吹公園
(標高約950m)
6. 飯田市 かざこし子どもの森公園
(標高約610m)

これまでの結果

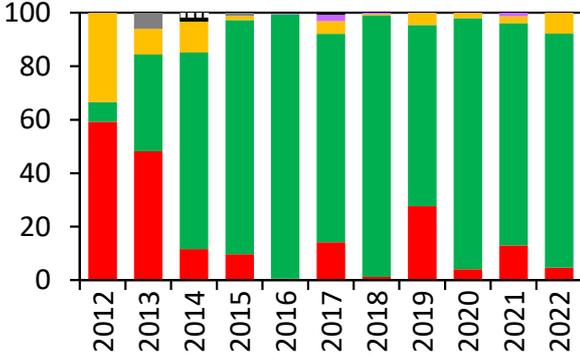
長野



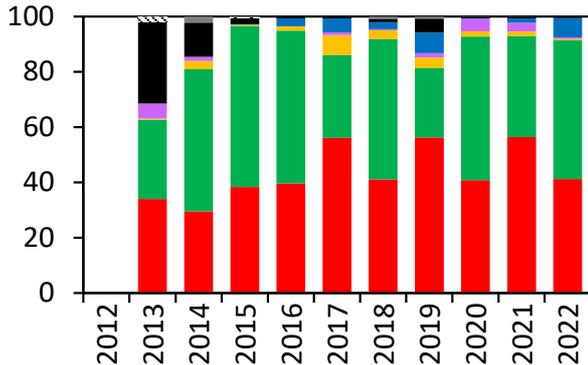
大町



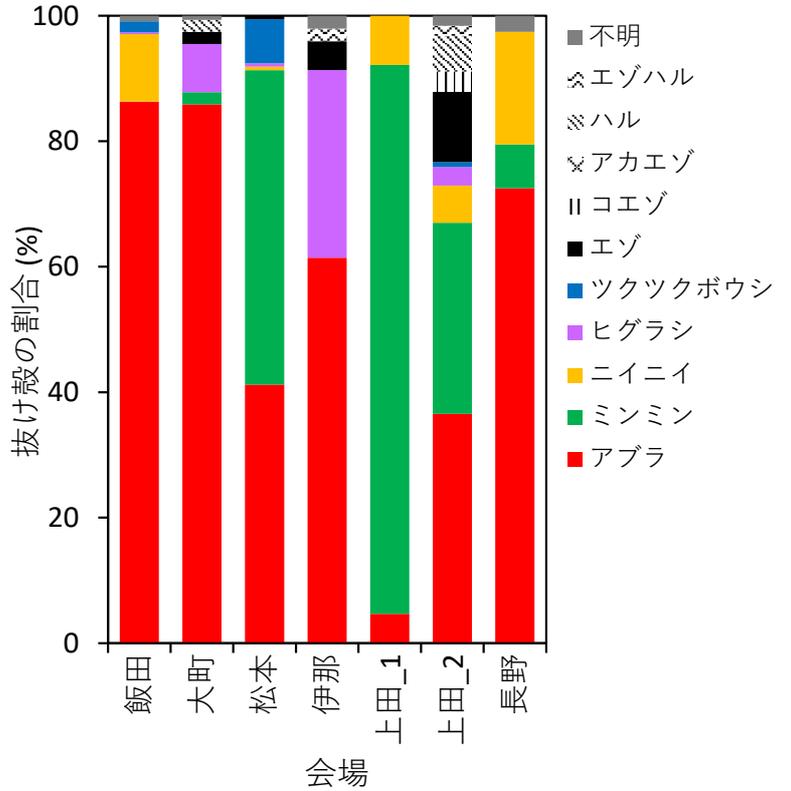
上田_染屋の森



松本市

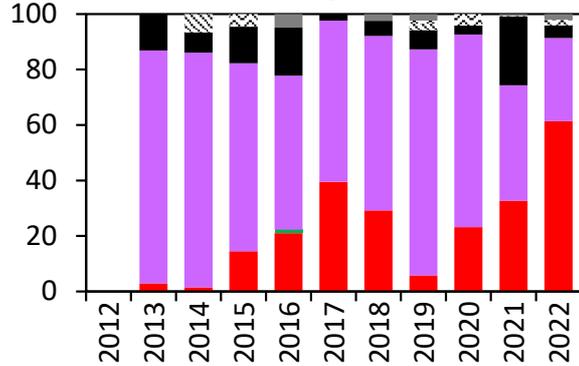


各会場のセミの抜け殻の割合 (2022年)

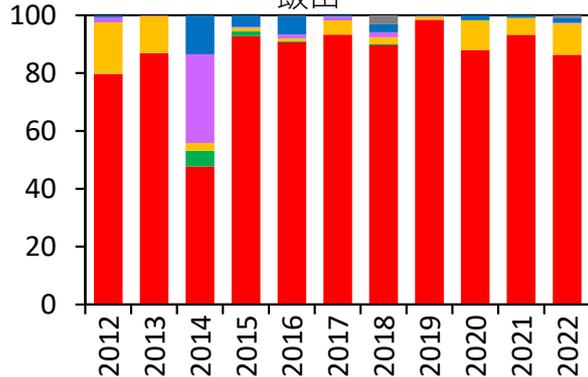


上田_1は、染屋の森 (2022年はスタッフのみによる調査)、
上田_2は市民の森 (2022年から)

伊那



飯田



アプリsurvey123によるセミ分布調査

セミポチ アプリで セミの分布を調べよう！



今年は、皆さんの身近にいる、アブラゼミとミンミンゼミの情報を集めます
(調査は、セミの鳴く7月中旬～10月)

セミは 環境変化の道しるべ

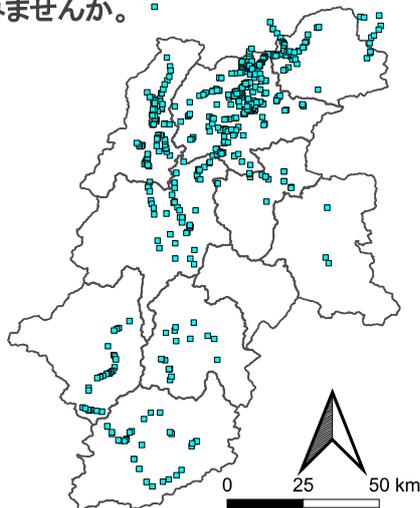
セミは、気候の変化や土地利用の変化など、かれらが生息する環境の変化に非常に敏感な生きものです。

クマゼミの分布拡大はよく話題になります。長野県でも飯田市などでは成虫の鳴き声を聞くことができます。

長野県は、南北に長いだけでなく、北中南アルプスなど3,000m級の山々があるため、標高差が非常に大きな県です。セミも比較的低位に生息するアブラゼミやミンミンゼミから山地に生息するエゾゼミまで約12種類のセミがいます。今後の気候の変化で、彼らの分布がどのように変化していくのかをみるためには、今を知っておく必要があります。

セミのなき声、姿、抜け殻 見聞きしたら、送ろう！

スマートフォンやタブレット端末で使える情報収集アプリケーション(Survey123)を活用した調査「セミポチ」を使って、長野県内のセミの分布状況を調べます。ぜひアプリ・調査をインストールして、長野県のセミの分布を調べてみませんか。



アブラゼミの確認場所(2020, 2021年)

アプリ・調査のインストールはこちら

Step 1: アプリ ArcGIS survey123
をインストール

AppStore あるいは Google play から アプリ「ArcGIS Survey123」を検索し、ダウンロードしてください。

Step 2: 調査をインストール

右記の二次元コードにアクセスします。調査「セミポチ」をインストールします。



詳しくは、信州気候変動適応センターの「セミポチ: アプリでセミの分布を調べよう！」のページにあるマニュアルをご覧ください。

<https://lccac-shinshu.org/support/>

調査結果はすぐに見ることができます

右記の二次元コードにアクセスしてください。

